

富山高専専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	総合英語Ⅳ	
科目基礎情報							
科目番号	0160		科目区分		一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		学修単位: 1		
開設学科	商船学科		対象学年		4		
開設期	前期		週時間数		1		
教科書/教材	OPEN THE GATE FOR TOEIC TEST （テキストには書き込みをしないこと。ノートを必ず用意する）						
担当教員	守田 卓哉						
到達目標							
TOEIC TEST に出題される Part 1 から Part 7、それぞれの形式の問題に十分に対応することができることを目標とする。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安(優)		標準的な到達レベルの目安(良)		未到達レベルの目安(不可)		
評価項目1 文法構造理解	文法項目にあげられている文法事項に関し、そのシステムを理解し、関連する問題を正確に解答できる		文法項目にあげられている文法事項に関し、そのシステムを理解し、関連する基本問題を正確に解答できる		基礎的な文法構造システムの理解が不十分なため、基礎的問題を正確に解答できない		
評価項目2 文法運用能力	既習文法項目に関する知識を用いながら、複合的な問題に関しても正確に解答することが出来る		複合的な問題に関しても、ある程度、正確に解答することが出来る		既習文法項目が定着していないために複合的な問題に関しては対応することが出来ない		
評価項目3 リスニング力	教科書に使われているリスニング例題及び問題に対し正確に解答することが出来る		教科書に使われているリスニング例題及び問題に対し、ある程度、正確に解答することが出来る		教科書に使われているリスニング例題及び問題の内容が理解できず、対応できない		
評価項目4 授業への取り組み姿勢	積極的に授業参加し教室全体の学習意欲を高め、協調性を持って能力の向上を図っている		協調性を持って能力の向上を図っている		協調性に欠け、授業の進行を妨げたり、他学生の学習を阻害している		
学科の到達目標項目との関係							
MCCコア科目							
教育方法等							
概要	全員参加型授業とは、多彩な形式の問題に取り組みながら疑問に関する質問等を積極的に発信することにより自己の英語基礎力を高めることを目標としている。授業を通し、TOEICの各パートにおける出題傾向を分析する。また、この教科の目標を達成するためには、家庭で授業内容の復習をすることが必須である。教科書に出題されている問題は答えをテキストに書き込まず、何度も問題を解き、パターンを暗記してもあいたい。						
授業の進め方・方法	前期： 教師単独による全員参加型授業 （質疑応答型）						
注意点	教官の指示に従い、授業中は集中し、問題に取り組むこと。評価が60点に満たない場合は、不認定となる。真面目な学習態度で授業に臨めば評価が60点以上になるような考査が出題されるので、しっかりと授業に取り組んでほしい。基本的に追認試験は行わないが、正当な理由があれば願い出によって追認試験を受けることができる。追認試験の結果、単位の修得が認められた学生はその評価を60点とする。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス & Unit 2 (reading part)		授業の目標を理解する。Unit 2 の Reading Part に関する問題演習。問題演習後、「品詞」「時制」に関する講座		
		2週	Unit 3 (reading part)		問題演習後、「時制」に関する講座		
		3週	Unit 4 (reading part)		問題演習後、「受動態」に関する講座		
		4週	Unit 2 ～ 4 (listening part)		listening part 問題演習後、「不定詞」に関する講座		
		5週	Unit 5 (reading part)		問題演習後、「動名詞」に関する講座		
		6週	Unit 6 (reading part)		問題演習後、「分詞」に関する講座		
		7週	Unit 7 (reading part) & Unit 5 ～ 7 (listening part)		reading part 問題演習後、listening part 問題演習		
		8週	中間考査		Unit 2～7 のPart 5, 6, 7 に関する確認テスト：解釈、単語・表現等様々な形式で既習事項が出題される。		
	2ndQ	9週	Unit 8 & Unit 9 (reading part)		中間考査結果考察後、問題演習及び「比較」に関する講座		
		10週	Unit 10 & Unit 11 (reading part)		問題演習後、「関係詞」に関する講座		
		11週	Unit 8 ～ 11 (listening part)		listening part 問題演習後、英文法に関する講座		
		12週	Unit 12 (reading part)		問題演習後、「仮定法」に関する講座（1）		
		13週	Unit 13 (reading part)		問題演習後、「仮定法」に関する講座（2）		
		14週	Unit 14 (reading part) & Unit 12 ～ 14 (listening part)		reading part 問題演習後、listening part 問題演習		
		15週	期末試験		Unit 8 ～14 のPart 5, 6, 7 に関する確認テスト：解釈、単語・表現等様々な形式で既習事項が出題される。		
		16週	Review & 成績評価・確認		期末考査結果考察後、成績評価に関する総評。		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0

分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0
---------	---	---	---	---	---	---	---